

【弥彦競輪初日】

7月15日(日曜日)

売上金額 94,360,300円

1 R	チ予選 1,625m	2 R	チ予選 1,625m	3 R	チ予選 1,625m	4 R	チ予選 1,625m	5 R	チ予選 1,625m	6 R	チ予選 1,625m
◎1 ①高橋明久	12.2 ②佐々木堅次	◎1 ①土屋宏	◎1 ④中村秀幸	◎1 ④小林稜武	◎1 ①嶋貴高	◎1 ①小玉勇	◎1 ①本間慎	◎1 ①高橋明久	◎1 ①高橋明久	◎1 ①嶋貴高	◎1 ①嶋貴高
◎2 ⑦乙川高博	12.2 ④西村尚文	◎2 ③朝日山	◎2 ①田村英輝	◎2 ④下岡将也	◎2 ⑤太田将成	◎2 ①小間秀	◎2 ①梶原秀	◎2 ⑦高谷進	◎2 ④高谷進	◎2 ⑤太田将成	◎2 ⑤太田将成
×3 ③田村将	12.2 ⑦安藤一平	◎3 ⑥舟山佑京	◎3 ⑥服部仁二	◎3 ⑦高谷進	◎3 ⑥馬場喜	◎3 ⑦梶原秀	◎3 ⑦梶原秀	◎3 ⑦高谷進	◎3 ⑦高谷進	◎3 ⑥馬場喜	◎3 ⑥馬場喜
▲4 ⑥藤井誠	12.2 ③白浜裕司	◎4 ①鈴木志人	◎4 ④吉松俊海	◎4 ②郷坪和博	◎4 ③斎藤文	◎4 ④近藤悠	◎4 ④近藤悠	◎4 ②郷坪和博	◎4 ②郷坪和博	◎4 ③斎藤文	◎4 ③斎藤文
5 ④松尾則彦	12.2 ⑤高浜光洋	▲5 ②大荒川大	◎5 ⑤村松谷	◎5 ⑤大矢勝也	◎5 ⑦上村文	◎5 ④高田隼	◎5 ④高田隼	◎5 ⑤大矢勝也	◎5 ⑤大矢勝也	◎5 ⑦上村文	◎5 ⑦上村文
6 ②終元祐太	12.2 ⑦齋藤光洋	7 ④久富	◎6 ③洪谷恵一	◎6 ③長谷井浩	◎6 ②柴田了	◎6 ②舟元権	◎6 ②舟元権	◎6 ③長谷井浩	◎6 ③長谷井浩	◎6 ②柴田了	◎6 ②柴田了
7 ⑤岩渕祐太	12.2 ⑦齋藤光洋	7 ④久富	◎7 ⑦相沢	◎7 ⑥古川	◎7 ④中屋	◎7 ⑤橋村法	◎7 ⑤橋村法	◎7 ⑥古川	◎7 ⑥古川	◎7 ④中屋	◎7 ④中屋
◎1 ⑦	◎2 ①	◎5 ③	◎4 ①	◎4 ①	◎1 ⑤	◎3 ①	◎3 ①	◎4 ①	◎4 ①	◎1 ⑤	◎1 ⑤
200円	1,180円	1,450円	2,620円	660円	880円	200円	200円	2,620円	1,460円	880円	880円
◎1 ⑦ ③	◎2 ① ④	◎5 ③ ⑥	◎4 ① ⑥	◎4 ① ⑦	◎1 ⑤ ⑥	◎3 ① ⑦	◎3 ① ⑦	◎4 ① ⑥	◎4 ① ⑦	◎1 ⑤ ⑥	◎1 ⑤ ⑥
580円	5,850円	6,980円	10,500円	1,460円	2,130円	1,190円	1,190円	10,500円	1,460円	2,130円	2,130円

※ご投票の賭式での中車券が無かった場合、特払いとして70円を払い戻します。
 ※選手または先頭誘導員が、緊急やむを得ない理由により欠場した時は、車立、先頭誘導員を変更することがありますので、予めご了承ください。
 ※万全を期すため、出走メンバー、成績表などは、必ず主催者側発行のものと照合してください。



初日のレースを振り返って!

▽1 R 高橋明久(1着)Sを取りたかつたけど、藤井将君が勢いよく出たので後ろ攻めにセオリ一通り抑えにいったら、藤井君はすぐ引いたので、やる気なんだなと。彼の巻き返しに合せて踏んだが、もう必死でした。新人はいきなり強くなるから、余裕はなかった。
 乙川高徳(2着)自分の仕事ができてる2着だから上出来。人気が応えられたのが何よりですね。
 田村博之(3着)前から攻めていくというの作戦通り。藤井将君が止められたあと、3番手に切り替えられたのはたまたまですよ。
 藤井将(4着)突っ張りも考えたが、高橋明久さんが抑えに来るのが想定より早くて...。まだ、経験不足だし、何もかもが力不足ですね。
 佐々木堅次(1着)先輩達が期待していたレースができずに迷惑をかけた。一戦、一戦が勉強です。
 西村尚文(2着)白浜一平君が前前に踏んでくれたおかげ。番手なのに仕掛けてくれた気持ちもうれいね。佐々木堅次君と白浜君の踏み合いの決着がどうなるのか見ていて、ちよつと踏

むコースを悩んだが、伸びはまき抜けていたかも。
 白浜一平(4着)本日はSを取ったけど、早くに切つて、佐々木堅次君に飛びつくまでは作戦通り。番手からまくれなかつたのは残念だが、残り2日間はピンピン(1着、1着)でいきますよ。
 土屋宏(1着)舟山佑京君の先行は掛かっていた。彼を2着に残せば最高だったね。
 朝日山(2着)前と車間があいたけど、荒川大輔君を信じていた。彼が車間を詰めてくれた分、僕は楽になった。最後の伸びは自分でも驚くくらい。前回の最終日に1着が取れて、気持ちが楽になったのも大きい。
 舟山佑京(3着)やつと自分がやりたいレースができた。あとパワーをつけて、最後のひと粘りが出せるようにしていくだけ。今は一番下っ端。ここから這い上がっていきます。
 久富武(7着)一番いいタイミングで、関東勢がカマしていった。最後は前頼みのレースになった。しまいに、何もできなかった。
 中村秀幸(1着)田村英輝君と決まったのは初めてかも。僕は彼の動きにつられて、外をけん制するそぶりをしただけ。
 田村英輝(2着)自分で止めてやろうと思つて、最終バック前に外へけん制した。
 服部仁(3着)田村英輝君はさすが。前回の弥彦ミッドの時性がいいね。
 洪谷海(6着)無理やり出ていく形になった。田村英輝さん外けん制で、ビビった面もある。

▽5 R 小林稜武(1着)前受けからのレースは初めてだった。ちよつと難しかった。後ろにつけてくれた先輩には申し訳ないレースになってしまった。
 下岡将也(2着)高谷進太郎さんのアドバイス通りに走った。きつ上がったが、先輩のおかげで勝ち上がった。
 高谷進太郎(3着)下岡将也君に離れたから、何とか小林稜武君を止めないと思つたけど、ダッシュが違いましたね。
 古川喬(7着)前に出て、小林稜武君の仕掛けを待ったが、全然来ないんだもんなあ。
 嶋貴高大(1着)地脚なので全部突つ張る気で、と太田将成君が言ってくれたので、すべて任せていった。後ろから来る気配がしたので、最後はガツと踏みました。
 太田将成(2着)ラインが4車になったので、前を取つて突つ張る作戦。この展開でも押し切るように、脚を作っていきます。
 柴田了(6着)太田将成君がペースで駆けていたので、馬場喜泰君を決めたいタイミングが取れなかった。
 小玉勇一(1着)初手でいい位置を取れたので、落ち着いて駆けられた。準決勝は同期に負けないように。
 本間慎吾(2着)競り勝つたのは地元の意地だけ。小玉勇一君が本場に強かった。
 近藤悠人(4着)あとひと山、乗り越えられれば。

※レース成績と合わせてご覧下さい。